

学校教育目標 「かしこく(確かな知識) やさしく(思いやりの心) たくましく(健やかな体)」	学校経営の重点 「確かな学力の育成」「豊かな心の醸成」「教職員の仕事の効率化」
○目指す学校像 「行きたい学校(子供・教師)」「行かせたい学校(保護者)」「行ってみたい学校(地域の方々)」 ○目指す児童・生徒像 「自分の考えをもち、深め、広げる子」「自分を大切に、友達にも優しくできる子」「張りのきく心と体をもつ子」 ○目指す教師像 「子供に深い愛情をもち、環境を大切に」「保護者・地域とともに子供を育てる」「切磋琢磨し、授業力・教師力を向上させる」	<重点目標の成果と課題>◇素直で明るく、何事にも前向きに取り組もうとする児童が多い。◆基礎学力の定着に課題があり、読み・書き・計算、粘り強く学習に取り組む姿勢を育てる必要がある。配慮を要する児童が多く在籍しているため、通級指導学級、保護者、関連機関との連携が不可欠である。◇教職員間の協力体制がよくとれており、新たな試みに取り組もうとする意識が高い。◆主任教諭が職責を自覚し、学年経営や学校運営のリーダー、若手教員への指導・助言をする役割を果たす必要がある。◆特別支援教室拠点校として、より質の高い教育指導の専門性の習得が求められる。

領域	教育プランに基づく経営目標	中期・短期経営目標	具体的方策	取組指標	平均	評価	成果指標	○%	評価	分析コメント	改善策	学校関係者評価記入欄	評価		
社会に開かれた教育課程の実現	目指す学校及び子どもの姿を家庭や地域社会と共有・連携した教育課程を実施する。	教育活動や日常の様子を積極的に発信し、教育活動への理解を深める。	1 学校公開や保護者会」他、学校行事を毎月設定し、創意工夫しながら積極的に教育活動を公開する。	4 90%以上の教職員が積極的に公開した。 3 80%以上の教職員が積極的に公開した。 2 70%以上の教職員が積極的に公開した。 1 積極的に公開した教職員は70%未満			A 学校評価アンケート「ア」①「教育活動を公開」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート「ア」①「教育活動を公開」肯定的評価 80%以上 C 学校評価アンケート「ア」①「教育活動を公開」肯定的評価 70%以上 D 学校評価アンケート「ア」①「教育活動を公開」肯定的評価 70%未満								
			2 学校ホームページや学校・保護者間連絡システムを活用し、積極的に情報発信をする。	4 週4回以上の更新をした。 3 週3回以上の更新をした。 2 週2回以上の更新をした。 1 週1回以上の更新をした。			A 学校評価アンケート「ア」②「情報発信」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート「ア」②「情報発信」肯定的評価 80%以上 C 学校評価アンケート「ア」②「情報発信」肯定的評価 70%以上 D 学校評価アンケート「ア」②「情報発信」肯定的評価 70%未満								
			3 コミュニティ・スクールの組織を活用して地域との連携を強化する。	4 年間6回以上の会議を開催した。 3 年間5回以上の会議を開催した。 2 年間4回以上の会議を開催した。 1 会議の開催が4回未満			A 学校評価アンケート「ア」④「地域との一体化」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート「ア」④「地域との一体化」肯定的評価 80%以上 C 学校評価アンケート「ア」④「地域との一体化」肯定的評価 70%以上 D 学校評価アンケート「ア」④「地域との一体化」肯定的評価 70%未満								
			4 学校支援ボランティアや地域関係機関と連携した体験的な学習の充実を図る。	4 90%以上のクラスで計画通り取り組んだ。 3 80%以上のクラスで計画通り取り組んだ。 2 70%以上のクラスで計画通り取り組んだ。 1 計画通り取り組んだクラスが70%未満			A 学校評価アンケート「ア」③「地域人材」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート「ア」③「地域人材」肯定的評価 80%以上 C 学校評価アンケート「ア」③「地域人材」肯定的評価 70%以上 D 学校評価アンケート「ア」③「地域人材」肯定的評価 70%未満								
確かな学力の育成	子どもが主体的に学び、教師が導く授業改革を進め、主体的・対話的で深い学びを実現することで、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得と思考力、判断力、表現力等とともに学び続ける力の育成を図る。	基礎・基本の学習の徹底を図る。	5 日常の授業とともに、モジュールの時間を活用し、「漢字」「言語」の定着を図る。	4 90%以上の学級で取り組んだ。 3 80%以上の学級で取り組んだ。 2 70%以上の学級で取り組んだ。 1 取り組んだ学級が70%未満			A 「漢字・言語」に関するテストの平均点が85点以上 B 「漢字・言語」に関するテストの平均点が80点以上 C 「漢字・言語」に関するテストの平均点が70点以上 D 「漢字・言語」に関するテストの平均点が70点未満								
			6 日常の授業とともに、朝学習の時間を活用し、「計算」の定着を図る。	4 90%以上の学級で取り組んだ。 3 80%以上の学級で取り組んだ。 2 70%以上の学級で取り組んだ。 1 取り組んだ学級が70%未満			A 「計算」に関するテストの平均点が85点以上 B 「計算」に関するテストの平均点が80点以上 C 「計算」に関するテストの平均点が70点以上 D 「計算」に関するテストの平均点が70点未満								
			7 「できた」「わかった」と実感できる授業を展開する。	4 90%以上の教職員が意識して指導した。 3 80%以上の教職員が意識して指導した。 2 70%以上の教職員が意識して指導した。 1 意識して指導した教職員が70%未満			A 学校評価アンケート「イ」①「基礎基本習得」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート「イ」①「基礎基本習得」肯定的評価 80%以上 C 学校評価アンケート「イ」①「基礎基本習得」肯定的評価 70%以上 D 学校評価アンケート「イ」①「基礎基本習得」肯定的評価 70%未満								
			8 タブレット端末等のICT機器を効果的に活用した授業実践を行い、分かる授業の展開を図る。	4 90%以上の教職員が意識して指導した。 3 80%以上の教職員が意識して指導した。 2 70%以上の教職員が意識して指導した。 1 意識して指導した教職員が70%未満			A 児童アンケート「国語・算数の授業の内容がよくわかる」85%以上 B 児童アンケート「国語・算数の授業の内容がよくわかる」80%以上 C 児童アンケート「国語・算数の授業の内容がよくわかる」70%以上 D 児童アンケート「国語・算数の授業の内容がよくわかる」70%未満								
			9 主体的に問題を発見し、協働しながら自立的に学び続ける力を育てる。	4 90%以上の教職員が意識して指導した。 3 80%以上の教職員が意識して指導した。 2 70%以上の教職員が意識して指導した。 1 意識して指導した教職員が70%未満			A 児童アンケート「予想を立て、計画的に学習している」85%以上 B 児童アンケート「予想を立て、計画的に学習している」80%以上 C 児童アンケート「予想を立て、計画的に学習している」70%以上 D 児童アンケート「予想を立て、計画的に学習している」70%未満								
			10 家庭学習の習慣化を図る。	4 90%以上の教職員が積極的に活用した。 3 80%以上の教職員が積極的に活用した。 2 70%以上の教職員が積極的に活用した。 1 積極的に活用した教職員が70%未満			A 学校評価アンケート「イ」②「家庭学習」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート「イ」②「家庭学習」肯定的評価 80%以上 C 学校評価アンケート「イ」②「家庭学習」肯定的評価 70%以上 D 学校評価アンケート「イ」②「家庭学習」肯定的評価 70%未満								
豊かな心の涵養	多様性を尊重し、自分と共に他者を大切に意識・意欲・態度を育てる。	自分も友達も大切にできる態度を養う	11 「特別の教科道徳」「特別活動」を中心に、自己のよさを認め、他者のよさに気づき、他者に対する思いやりの心をもたせる。	4 90%以上の教職員が意識して指導した。 3 80%以上の教職員が意識して指導した。 2 70%以上の教職員が意識して指導した。 1 意識して指導した教職員が70%未満			A 児童アンケート「人の役に立つことができている」85%以上 B 児童アンケート「人の役に立つことができている」80%以上 C 児童アンケート「人の役に立つことができている」70%以上 D 児童アンケート「人の役に立つことができている」70%未満								
			12 全校朝会・学年集会・学級指導などをおとして、規範意識を高める。	4 90%以上の教職員が意識して指導した。 3 80%以上の教職員が意識して指導した。 2 70%以上の教職員が意識して指導した。 1 意識して指導した教職員が70%未満			A 学校評価アンケート「ウ」②「きまりを守る」85%以上 B 学校評価アンケート「ウ」②「きまりを守る」80%以上 C 学校評価アンケート「ウ」②「きまりを守る」70%以上 D 学校評価アンケート「ウ」②「きまりを守る」70%未満								
			13 「心のアンケート」をもとに、いじめの未然防止・早期発見・早期解決を図る。	4 90%以上の教職員が指導を徹底した。 3 80%以上の教職員が指導を徹底した。 2 70%以上の教職員が指導を徹底した。 1 指導を徹底した教職員が70%未満			A 学校評価アンケート「ウ」①「いじめ防止」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート「ウ」①「いじめ防止」肯定的評価 80%以上 C 学校評価アンケート「ウ」①「いじめ防止」肯定的評価 70%以上 D 学校評価アンケート「ウ」①「いじめ防止」肯定的評価 70%未満								
			14 学校・家庭SNSルールを活用しネットマナーを身に付けさせる。	4 90%以上の教職員が意識して指導した。 3 80%以上の教職員が意識して指導した。 2 70%以上の教職員が意識して指導した。 1 意識して指導した教職員が70%未満			A 学校評価アンケート「ウ」⑤「安全意識・ネットマナー」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート「ウ」⑤「安全意識・ネットマナー」肯定的評価 80%以上 C 学校評価アンケート「ウ」⑤「安全意識・ネットマナー」肯定的評価 70%以上 D 学校評価アンケート「ウ」⑤「安全意識・ネットマナー」肯定的評価 70%未満								
健やかな体の育成	正しい生活習慣を身に付けさせ、丈夫な体とたくましい心を育てるとともに、自助・共助・公助の力を身に付ける安全指導・安全教育を充実する。	運動の日常化と健康教育及び食育を推進し、基礎体力の向上を図る。	15 運動を「する」「見る」「支える」「知る」の視点で指導し、体を動かすことへの関心・意欲の向上を図る。	4 90%以上の教職員が意識して指導した。 3 80%以上の教職員が意識して指導した。 2 70%以上の教職員が意識して指導した。 1 意識して指導した教職員が70%未満			A 学校評価アンケート「エ」①「運動に積極的」肯定的評価85%以上 B 学校評価アンケート「エ」①「運動に積極的」肯定的評価80%以上 C 学校評価アンケート「エ」①「運動に積極的」肯定的評価70%以上 D 学校評価アンケート「エ」①「運動に積極的」肯定的評価70%未満								
			16 保健指導や給食指導をおとして、健康教育と食育を推進する。	4 90%以上の教職員が意識して指導した。 3 80%以上の教職員が意識して指導した。 2 70%以上の教職員が意識して指導した。 1 意識して指導した教職員が70%未満			A 学校評価アンケート「エ」②「食習慣・生活習慣」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート「エ」②「食習慣・生活習慣」肯定的評価 80%以上 C 学校評価アンケート「エ」②「食習慣・生活習慣」肯定的評価 70%以上 D 学校評価アンケート「エ」②「食習慣・生活習慣」肯定的評価 70%未満								
			17 安全な環境を整備し、自己・他者の命や心身を守る力を育成するための安全指導・安全教育を充実する。	4 90%以上の教職員が指導を徹底した。 3 80%以上の教職員が指導を徹底した。 2 70%以上の教職員が指導を徹底した。 1 指導を徹底した教職員が70%未満			A 学校評価アンケート「ウ」④「事故対応」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート「ウ」④「事故対応」肯定的評価 80%以上 C 学校評価アンケート「ウ」④「事故対応」肯定的評価 70%以上 D 学校評価アンケート「ウ」④「事故対応」肯定的評価 70%未満								
			18 安全で清潔な環境を整えるため、校内の整備や美化に努める。	4 90%以上の教職員が意識して取り組んだ。 3 80%以上の教職員が意識して取り組んだ。 2 70%以上の教職員が意識して取り組んだ。 1 意識して取り組んだ教職員が70%未満			A 学校評価アンケート「カ」①「校内美化」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート「カ」①「校内美化」肯定的評価 80%以上 C 学校評価アンケート「カ」①「校内美化」肯定的評価 70%以上 D 学校評価アンケート「カ」①「校内美化」肯定的評価 70%未満								

教職員の自己評価(4~3の割合を結果数値とする)

取組指標の評価基準(結果数値からABCD評価へ)

成果指標評価基準

学校関係者評価の評価基準について

4 取り組んだ。  
3 どちらかというと取り組んだ。  
2 どちらかというと取り組まなかった。  
1 取り組まなかった。

取組指標平均 3.6以上(90%以上) ⇒ 評価A  
取組指標平均 3.2以上3.6未満(80%以上) ⇒ 評価B  
取組指標平均 2.8以上3.2未満(70%以上) ⇒ 評価C  
取組指標平均 2.8未満(70%未満) ⇒ 評価D

成果指標肯定的評価の割合(%) 85%以上⇒評価A  
成果指標肯定的評価の割合(%) 80%以上⇒評価B  
成果指標肯定的評価の割合(%) 70%以上⇒評価C  
成果指標肯定的評価の割合(%) 70%未満⇒評価D

4 評価できる⇒平均3.5以上⇒「A」取組・成果ともに十分評価できる  
3 おおむね評価できる⇒平均3以上3.5未満⇒「B」取組・成果ともに評価できるが改善がある  
2 あまり評価できない⇒平均2以上3未満⇒「C」目標達成には至らないため改善が必要である  
1 評価できない⇒平均2未満⇒「D」重要な課題があるため、重点的に改善する必要がある。  
※ 学校からの十分な説明のもとに、学校運営協議会で成果と課題、改善点について協議する。